

# 多言語対応メール送信システム使用料



予算額 1,320千円	教育委員会 学校教育課	予算書 P158, 162, 166	新規・拡充
-------------	-------------	-----------------------	-------

多言語対応メール送信システムを導入し、学校からの連絡の際に活用することで、外国人保護者が学校からのお知らせ等を安心して受け取れる環境を整備していくとともに、教職員の負担軽減を図る。

## 【事業概要】

9言語（日本語、英語、中国語、ブラジルポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、ウルドゥ語、ベトナム語、ネパール語）に対応した「E-traノート」を活用し、日本語で作成したメールを自動翻訳して保護者に通知することにより、教職員の通知作成事務の負担軽減を図る。

## 【背景】

学校・幼稚園から各保護者に対し緊急連絡を行う手段として、無料の「マチコミメール」を利用している。外国籍児童生徒の保護者用は学校に配置されている外国人支援員が翻訳をするが、①対応言語に限られる（英語、タガログ語など）、②翻訳に時間を要し緊急時の連絡が遅れる、③全校に支援員が配置されていないため対応できない学校がある、④教職員の負担増加などの課題があったため改善する必要があった。

【対象】 幼稚園2園、小学校13校、中学校5校

【事業費内訳】 5,500円×12月×20校（園） = 1,320,000円

【事業開始】 令和5年4月1日から